



## 小さな命からみた 大きな宇宙との かかわり

### 心 あ っ た か ニ ュ ー ス

星の美しい季節となりました。私達が所属する、天の川関係のニュースをお伝えします。ヤフーニュース 観測困難で謎だらけの「天の川の裏側」で未知の巨大構造を新発見! (?) より

今までは、観測困難だった、天の川銀河の裏側が、近年、赤外線や電波を用いた観測によりわかってきたということ。いままでわからなかった領域が観測されたことで、地球から約2.5億光年の距離に、実に883個もの銀河を発見しました。そのうち3分の1程度が新発見の銀河だったそうです。私たちの天の川銀河は、アンドロメダ銀河やさんかく座銀河などを含む50個程度の銀河と重力的に引き合っていることがわかっていて、おとめ座銀河団を含む半径6500万光年程度のさらに巨大な銀河の大集団「おとめ座超銀河団」全体が、未知の巨大重力により一方方向に引かれていくことがわかりました。天の川銀河の裏側に隠された正体不明の巨大重力源は、「

グレートアトラクター」と名付けられています。グレートアトラクターの質量は、実に太陽の5京倍と推定されているそうです。あまりの大きさに、想像を超えて、理解ができませんが、

宇宙は、星も銀河も大銀河団も、私達が思う以上に密接につながっているようです。星のニュースをもう一つご紹介します。ヤフーニュース 天の川銀河は100万分の1の「極めて希少な」銀河であると判明! (?) より

「Illustris TNG」というプロジェクトチームは、現在信じられている宇宙論モデルのもとで、数百万個の銀河を含む一辺10億光年の宇宙を世界最大級のスーパーコンピュータ上でいくつも再現したところ、天の川銀河から5億光年の範囲で宇宙を探さなければ、天の川銀河のようなサイズ比の大きい銀河を含む銀河フィラメントを見つけることができない、ということのようです。天の川銀河と同様に、私達が所属しているこの太陽系も、太陽系の惑星のサイズ比や並び方は非常に特異であるということもわかってきたようです。私達の住む地球はとてとても、特別ですよ。ね。

生命あふれる、惑星です。地球の周りの太陽、そして月、他の惑星も、

絶妙な位置にあるので、生命が誕生し、生きていくことができます。他の星を知ると、地球が特別な星であることがわかり、他の太陽系を知ると、この太陽系が特別であることがわかります。銀河も特別な銀河であることがわかりました。特別すぎる、地球の生き物です。大きな視点で見ると、偶然ですませてはいけないような、宇宙の意図があるように思えてきます。

#### 編集後記

大きな世界をしることで、生命というものが、どれだけ、特別の特別の特別かということがわかりました。特別の特別の特別な私達であるということ、普段忘れてしまいがちですが、命を大事にしたいと思えます。

地球上の命は、宇宙の銀河にまで、つながっているようです。